

2013年5月27日

学校法人成城学園
小田急電鉄株式会社

成城学園と小田急電鉄が「連携・協力に関する基本協定」を締結

学校法人成城学園（所在：東京都世田谷区 理事長：大坪 孝雄）と小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：山木 利満）は、2013年5月27日「連携・協力に関する基本協定」を締結し、今後、産学連携の取り組みを進めてまいります。

成城学園は、小田急沿線である成城を拠点に幼稚園から大学・大学院まで擁する総合学園で、「学術研究」を深め、「教育研究」の成果を実践する学園として、「知」を発信することで社会に貢献していくことをビジョンに掲げています。また、小田急電鉄は、企業の社会的責任（CSR）を経営の根幹に掲げ、小田急線沿線を中心にグループワイドの事業を展開するとともに、社会貢献活動を積極的に推進しています。

この度、両者は相互が持つ人的資源及び知的資産や地域資産を活用した教育・研究及び社会貢献活動に向けて、連携・協力して取り組むことに合意し、基本協定を締結する運びとなりました。

本協定の締結により、成城学園は、教育・研究のさらなる充実と地域社会への貢献を目的として小田急電鉄と連携・協力し、学術研究や教育活動の成果など学園の持つ知的資産を地域社会に向け発信します。また、小田急電鉄は、企業の社会的責任（CSR）を果たすための取り組みとして、成城学園が行う学術研究・教育活動に協力するとともに、成城学園と連携・協力して地域社会への貢献活動を推進いたします。

本協定に基づく具体的な取り組みは次ページのとおりです。



本日 小田急電鉄本社での基本協定締結式の様子
（左）成城学園 学園長 油井 雄二 （右）小田急電鉄 取締役社長 山木 利満

記

< 協定に基づく具体的な取り組み事項 >

1. 「小田急沿線における新たな集客エリアの創造に資する新規ビジネス」の企画・提案
 - (1) 対象：成城大学経済学部2～4年生
 - (2) 期間：2013年6月～2014年1月
 - (3) 内容：講義科目「ベンチャービジネス論」において、同科目を履修している学生が小田急沿線の新たな集客エリアの創造に寄与する新規ビジネスを考案し、事業計画を作成します。

2. 「小田急沿線におけるニューツーリズム商品」の企画・提案
 - (1) 対象：成城大学1～2年生
 - (2) 期間：2013年9月～2014年1月
 - (3) 内容：学生のキャリア形成を目的とする実践科目「スタート・プログラム」において、小田急沿線の楽しみ方などを盛り込んだ「ニューツーリズム」商品を大学生独自の視点から企画・提案します。

ニューツーリズムとは、従来の物見遊山のような観光旅行ではなく、テーマ性が強く、人や自然とのふれあいなど体験的要素を取り入れた新しいタイプの旅行です。

3. その他

成城学園と小田急電鉄は、上記1、2に加えて、今後も教育・研究及び社会貢献活動に向けて、連携・協力して新たな事業に取り組んでいく予定です。

以 上